

プラスチック類ごみの分別収集開始から1年が経過しました。



みなさんのご協力により分別が定着し、ごみ減量につながっています。
また、分別されたプラスチック類ごみはリサイクルされ、資源化が進んでいます。



プラスチック類ごみを分別収集するメリットは？

- ごみの減量
- CO2の発生を抑制
- 資源としてリサイクル

プラスチック類ごみの品質検査結果

令和6年5月に(公財)日本容器包装リサイクル協会により、市のプラスチック類ごみの分別状況をチェックするために、品質検査が行われました。

その結果、狛江市でプラスチック類ごみとして排出されたごみのうち、正しく分別されているものの割合(分別基準適合物の割合)は、95.3%となり、**最も高いAランクの評価**を受けました。これは、市民のみなさんの日頃のご協力によるものです。100%を目指して、引き続きご協力をお願いします。

しかし、中には不適物が混入していたものも確認されました。不適物の混入は、作業員のケガや発火事故、機械の故障につながります。安全に作業するためにも一層の適切な分別へのご協力をお願いします。

プラスチック類ごみリサイクルの流れ

① 収集



分別・排出



収集

② 積み替え

効率よく中間処理施設に運ぶために大きな車に積み替えます。



③ 中間処理

資源化するための作業を行います。



プラスチック以外のものを手作業で取り除きます。

④ 引き渡し

事業者へ引き渡し、リサイクルされます。

リサイクルの例



パレット



プランター



プラスチック類ごみに混入していた不適物

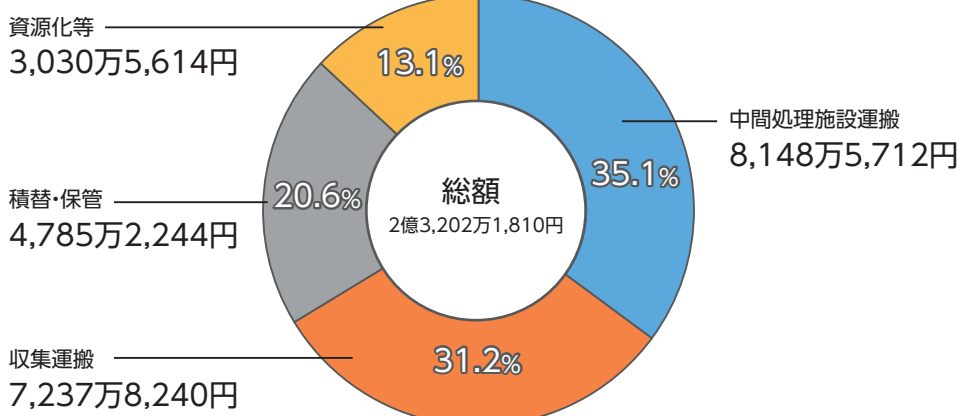


せっかくプラスチック類ごみを分別しても、プラスチック以外の素材が含まれているとリサイクルできないんだ。これまでプラスチック類ごみとして出されたものの中には、このような不適物が混ざっていたよ。

「プラスチック類ごみの出し方」を動画で確認してみよう！



プラスチック類ごみの処理にかかった費用



問合せ先 清掃課 ☎03-3488-5300